

みずわけ



重点目標～自分も人も大切にできる子どもの育成～

学校評価について

学校では、令和4年度の学校運営や教育活動について振り返りを行い、次年度の方針について検討しているところです。つきましては、下記の学校評価を保護者のみなさまと共有し、水分小学校の教育を充実させていきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。なお、地域学校協議会のみなさまからの学校評価に対する意見や提言をいただいておりますのでご紹介いたします。

	目標達成の評価指標	評価結果	意見や提言	今後の方策
学びをつなぐ	【授業改善：交流活動の位置づけ】 児童による授業評価「授業がわかる」と答えた児童が95%以上	児童アンケートで95.8%だった。 ○	ペアやグループで発表が苦手な子も自信をもたせてほしい。	ペアやグループ交流について位置づけるようにしていく。
	【授業改善：予習学習】 児童の自己評価「自分で計画を立て、予習や復習をしている」4段階評価で3以上	児童の自己評価平均2.7だった。 △	予習の習慣化はとてもよいこと、継続して取り組んでほしい。	学年に応じて、予習のポイントを絞って取り組んでいきたい。
校 楽 し い 学	【安心・安全な学校づくり】 不登校0名	長期欠席(30日以上)が0名だった。 ○	これからも楽しい学校であってほしい。	保護者にも学校の取組を知らせていく。
笑 顔 の 先 生	【教師力向上の取組】 児童アンケートで「自分の考えを書いたり、話し合ったりして、考えを高めることができているか」4段階中3以上	児童アンケートで4段階中3.2だった。 ○	自分の考えを書いてまとめることは、考えを整理する上でも大切である。	学習の振り返りで、自分の考えを整理して書けるようにしていく。
	【業務改善の取組】 教師の学校評価で「会議の時間が適切であったか」4段階で3以上	教職員アンケートで4段階中2.8だった。 △	教師の負担を減らしていく取組を継続し、プライベートも充実させてほしい。	I C Tの活用や会議時間の検討を行い、負担軽減を目指す。
協 働 す る 学 校 ・ 家 庭 ・ 地 域	【家庭学習の習慣化】 保護者アンケートで「10分×学年の家庭学習が定着」が80%以上	保護者アンケートで84%だった。 ○	このような取組がゲームのやり過ぎにも注意を促すきっかけになっている。	家庭によって、目標を決めることも検討していきたい。
	【基本的な生活習慣の育成】 保護者アンケートで「早寝早起き朝ごはん・家庭学習・あいさつ・ノーテレビ・家読」5項目のうち80%できているが3項目以上	保護者アンケート80%以上できているが4項目だった。 ○	目上の人に対する言葉遣いが気になる。家庭状況に合わせた工夫が必要。	言葉遣いや取り組み方について家庭と一緒に考えていきたい。

